

5 一般選抜

■一般入試

インターネット出願

1 入試日程

期	インターネット出願期間※1	試験日	試験地	合格発表日	入学手続き締切日
I期 A日程 ※2	2025年 1月6日(月)) 1月29日(水)	2025年 2月3日(月) 受験生 入室完了 9:00	徳島キャンパス・阿南市・美馬市 香川キャンパス・宇多津町・松山市 宇和島市・高知市・四万十市・那覇市 福岡市・鹿児島市・松江市・鳥取市 山口市・広島市・岡山市・神戸市・大阪市 和歌山市・京都市・名古屋市・東京都	2025年 2月14日(金)	2025年 2月25日(火) (消印有効)
		2025年 2月4日(火) 受験生 入室完了 9:00	徳島キャンパス・香川キャンパス・松山市 高知市・那覇市・福岡市・松江市・鳥取市 広島市・岡山市・神戸市・大阪市・京都市 名古屋市・東京都		
II期	2025年 1月30日(木)) 2月15日(土)	2025年 2月22日(土) 受験生 入室完了 9:00	徳島キャンパス・香川キャンパス・松山市 高知市・那覇市・福岡市・広島市・岡山市 神戸市・大阪市・京都市・名古屋市・東京都	2025年 3月1日(土)	2025年 3月12日(水) (消印有効)
III期	2025年 2月13日(木)) 3月1日(土)	2025年 3月8日(土) 受験生 入室完了 9:00	徳島キャンパス・香川キャンパス・松山市 高知市・福岡市・広島市・岡山市・大阪市	2025年 3月15日(土)	2025年 3月24日(月) (消印有効)

※1 インターネット出願期間の詳細は、「2 出願期間等」(P.24)をご覧ください。

※2 I期A日程入試に出願すると自動的に「学園創立130周年記念徳島文理大学特待生制度」(P.18)の対象となります。

2 出願資格

次の①～③のいずれかに該当する方

- ①高等学校等（中等教育学校，特別支援学校の高等部，高等専門学校第3学年を含む）を卒業（修了）した方または2025年3月卒業（修了）見込みの方
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した方または2025年3月修了見込みの方
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により，高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認められる方または2025年3月31日までにこれに該当する見込みの方（詳細はP.26の「5 出願資格の補足」を参照してください）

3 出願について

- ①出願はインターネット出願（出願書類の郵送が必要）とします。詳しい内容は、「10 インターネット出願の方法」(P.30)を参照してください。ただし，インターネット出願を利用できない場合は紙願書を郵送しますので，出願書類郵送締切日(P.24)の10日前までに，電話（087-899-7450）またはメール（nyushi-g@tks.bunri-u.ac.jp）で申し出てください。I期A日程で②特待生チャレンジ制度(P.18)を利用して出願する方は，受験番号，フリガナ，入学許可書が必要です。
- ②【入学検定料】27,000円（紙願書は30,000円）
- ③出願書類は，P.25を参照してください。

4 選抜方法

筆記試験及び調査書等により、総合的に選抜を行います。試験科目の配点は100点です。

期	時間割・試験科目※1	
	9:30~10:20	10:45~11:35
I期A日程※2	「現代の国語・言語文化」(古文・漢文を除く), 「数学I」 から1科目※3	「世界史探究」, 「日本史探究」, 「公共」, 「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「英語コミュニケーションI・II・論理・表現I」, 「情報I」から1科目※3
I期B日程		「公共」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「英語コミュニケーションI・論理・表現I」 から1科目※3
II期 ・ III期※4	「現代の国語・言語文化」(古文・漢文を除く)	「数学I」, 「英語コミュニケーションI・論理・表現I」 から1科目※3

※1 各試験科目、旧課程の科目と共通した範囲で出題します。

※2 I期A日程に出願すると自動的に「学園創立130周年記念徳島文理大学特待生制度」の対象となります。

※3 受験する科目は、試験当日に選択できます。

※4 III期のみ調査書を点数化(詳しくはP.19を参照してください)

○学園創立130周年記念徳島文理大学特待生制度(特待生チャレンジ制度)〈アカンサス会奨学金との併用可能〉

本学に入学する学力優秀な学生に対して経済的な支援を行います。I期A日程の成績上位者から特待生を選考します。特待生選考結果の通知に関する詳細については「[I3 Q&A](#)」(P.40)を参照してください。

	大 学	短期大学部
給付金額	4年間 80万円 (各学年20万円)	2年間 40万円 (各学年20万円)
対象学部	人間生活学部, 保健福祉学部, 総合政策学部, 理工学部, 文学部	短期大学部(音楽科を除く)
選考対象	次の①または②に該当する方 ①一般入試I期A日程の受験者(第1志望の学部・学科が対象) ②特待生チャレンジ制度を希望する方	
選考人数	大学・短期大学部合わせて30名程度	
試験地	選考対象①の場合	一般入試I期A日程の試験地(P.33~36参照)
	選考対象②の場合	徳島キャンパス, 香川キャンパス, 松山市, 高知市, 那覇市, 岡山市, 大阪市
選考方法	学力審査	<ul style="list-style-type: none"> 一般入試I期A日程の成績をもとに選考します。 選考結果は、合格発表日にインターネットによる照会で通知します。
出願方法	選考対象①の場合	インターネット出願(出願書類の郵送が必要)とします。 「 I10 インターネット出願の方法 」(P.30)を参照してください。
	選考対象②の場合	<ul style="list-style-type: none"> インターネット出願(出願書類の郵送が必要)とします。 各対象入試の合格通知に同封されている「特待生チャレンジ制度のご案内」を参照してください。 検定料は無料です。
その他	1. 採用者には入学後「特待生特別奨学金給付申請書」に基づき、6月中に奨学金を給付します。 2. 継続給付の審査は、大学は1年, 2年, 3年終了時, 短期大学部は1年終了時に行います。 3. 特待生制度に関する詳細はホームページで確認してください。 本学「受験生応援サイト」(https://jyukuken.bunri-u.ac.jp/) → 入試情報 → 学費・奨学金・特待生 → 特待生 → 学園創立130周年記念徳島文理大学特待生	



○調査書の評価について（Ⅲ期のみ）

- ①筆記試験の得点を90%に圧縮し、残り10%を調査書の得点とします。
- ②調査書の点数化にあたっては、次の要領で行います。
 - ア 評価する項目は「全体の学習成績の状況」、「総合的な探究の時間の記録」、「指導上参考となる諸事項」とします。
 - イ 評価の基準は次のとおりとします。
 - ・「全体の学習成績の状況」を点数化します。
 - ・「指導上参考となる諸事項」及び「総合的な探究の時間の記録」は次の基準で評価します。
 - a 部活動・生徒会活動・ボランティア活動等……個人・団体（グループ）を問わず、取り組んだ期間、志願者の役割、課題解決のための取り組み状況等を評価します。
 - b 資格・検定……本学が示した水準以上の資格（下表）を1つ以上取得していることを評価します。
 - c 探究的な学習活動……「総合的な探究の時間の記録」において、各学科のアドミッション・ポリシーに基づき、評価します。

- ③高等学校等の調査書が発行されない、または「**2 出願資格③**」（P.17）に該当する場合は、本学が定めた様式の活動報告書（巻末）を提出してください。活動報告書の記述にあたっては、用紙裏面の記述要領をよく読み、記述してください。また、提出の際には、活動報告書の裏付けとなる資料を添付してください。活動報告書の様式はホームページからダウンロードすることもできます。ダウンロードタイプは、PDFにデータを直接入力することができます。

本学「受験生応援サイト」(<https://jyuken.bunri-u.ac.jp/>) → [入試情報](#) → [入試種別情報](#) → [一般入試](#)



○資格基準（全学部・学科共通）

語学 <ul style="list-style-type: none"> ・文章読解・作成能力検定 3 級 ・日本漢字能力検定 準 2 級 ・実用英語技能検定 準 2 級 ・GTEC 690 点 ・TOEIC® (L&R) 350 点 ・TOEIC Bridge® (L&R) 64 点 ・TOEFL® (IBT) 33 点 ・日商ビジネス英語検定 3 級 ・工業英語能力検定試験 4 級 ・全商英語検定試験 2 級 	<ul style="list-style-type: none"> ・アマチュア無線技士 ・土木施工管理技士 ・測量士補 ・二級建築士 ・木造建築士 ・インテリアプランナー 	<ul style="list-style-type: none"> ・全商ビジネス文書実務検定 2 級 ・日商珠算能力検定 3 級 ・ビジネス計算実務検定 2 級 ・実用数学技能検定 準 2 級 ・計算技術検定 2 級 ・数学検定 準 2 級 ・レタリング技能検定 2 級 ・トレース検定 2 級
コンピュータ・情報系 <ul style="list-style-type: none"> ・情報技術検定 2 級 ・CAD 利用技術者 2 級 ・CG クリエイター検定 3 級 ・基本情報技術者試験 合格 ・全商情報処理検定 2 級 ・IT パスポート試験合格者 	経営・経理・財務 <ul style="list-style-type: none"> ・日商簿記検定 3 級 ・全商簿記実務検定 2 級 ・全商商業経済検定 2 級 	保育・福祉・医療 <ul style="list-style-type: none"> ・家庭科保育技術検定 3 級 ・介護職員初任者研修課程修了者（ホームヘルパー 2 級） ・准看護師 ・介護福祉士受験資格 ・レクリエーション・インストラクター資格
電気・通信・建築 <ul style="list-style-type: none"> ・電気工事士 第 2 種 ・電気主任技術者 第 3 種 ・電気工事施工技術者 ・冷凍機械責任者 第 2 種 	販売・服飾 <ul style="list-style-type: none"> ・リテールマーケティング（販売士）検定 3 級 ・ファッション販売能力検定 3 級 ・ファッションビジネス能力検定 3 級 ・家庭科被服製作技術検定 3 級 	その他 <ul style="list-style-type: none"> ・海技士（機関）4 級 ・海技士（航海）4 級 ・海上特殊無線技士 1 級 ・ボイラー技士 2 級 ・危険物取扱者 ・色彩検定® 3 級 ・色彩士検定 3 級
	調理・食物 <ul style="list-style-type: none"> ・家庭料理技能検定 3 級 ・家庭科食物調理技術検定 3 級 ・調理師 	
	事務・実務 <ul style="list-style-type: none"> ・日商 PC 検定 （文書作成・データ活用・プレゼン資料作成） 	

5 学力の3要素の比重

選抜にあたっては学力の3要素（「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を多面的・総合的に評価します。一般入試における各要素の比重は右表のとおりです。

知識・技能	◎
思考力・判断力・表現力	○
主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	○

◎：最も重視する ○：重視する

6 第2・第3志望（P.22参照）

第1志望の学科が不合格だった場合、第2・第3志望の学科の順番で合否判定を行います。合格した学科以降の合否判定は行わないため、合格するのは1学科のみです。

- ①総合政策学部は同一学部内で第2志望まで学科を選択できます。
- ②人間生活学部、保健福祉学部、総合政策学部、理工学部、文学部は5学部間で第3志望まで学科を選択できます。

7 併願

- ・同じ入試区分で大学と短期大学部の併願が可能です。ただし、大学と短期大学部を併願する場合は、それぞれ出願手続きをしてください。合否判定は大学と短期大学部のそれぞれで行います。
- ・大学と短期大学部を併願する場合は、大学の試験科目を受験してください。その際、大学の第1限目の試験科目を短期大学部の解答として取り扱います。